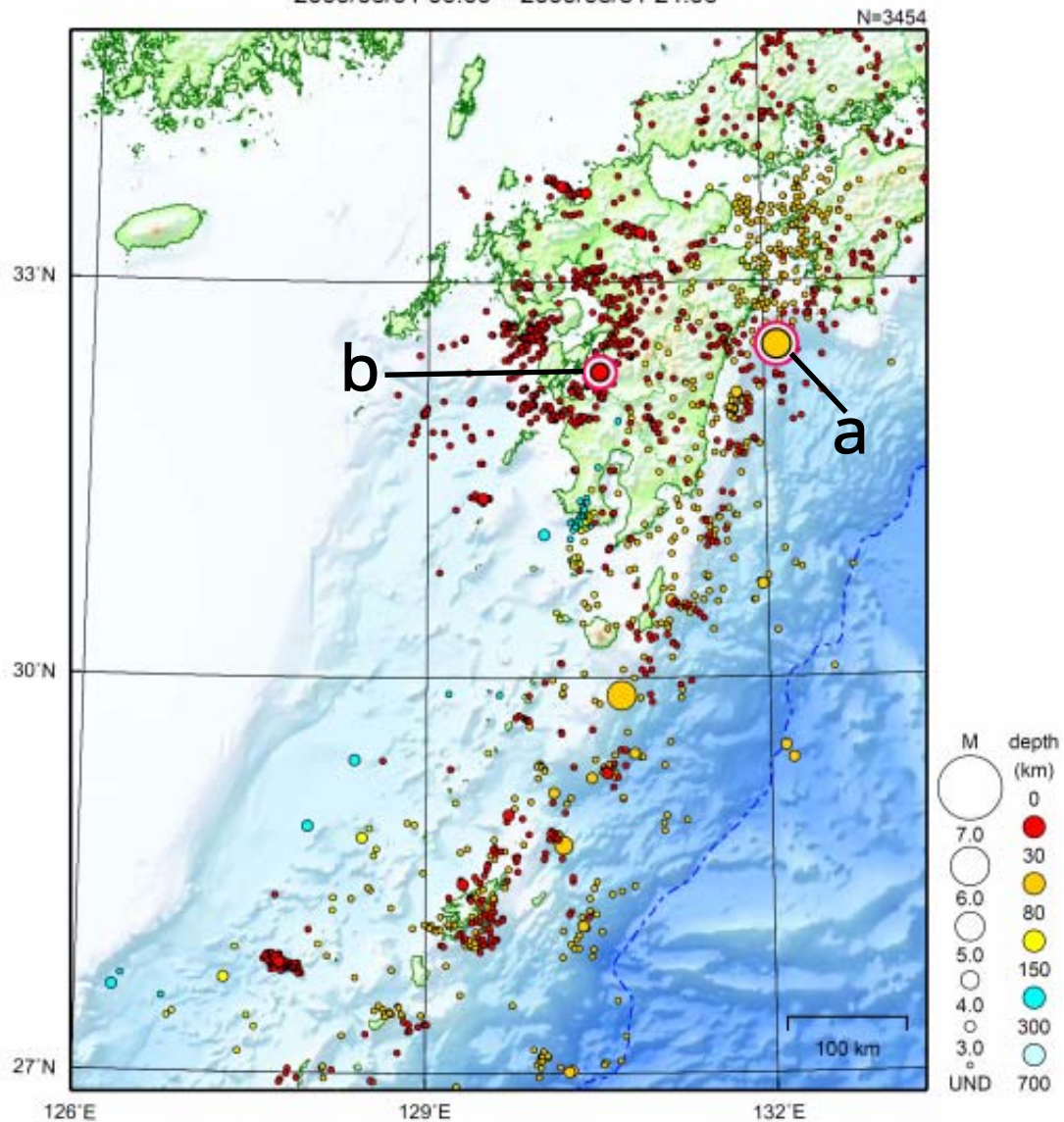


九州地方

2009/08/01 00:00 ~ 2009/08/31 24:00



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOPO30、及び米国国立地球物理データセンターの ETOPO2v2 を使用

a) 8月5日に日向灘で M5.0 の地震 (最大震度 4) が発生した。

b) 8月3日に熊本県天草・芦北地方で M4.7 の地震 (最大震度 4) が発生した。

(上記期間外)

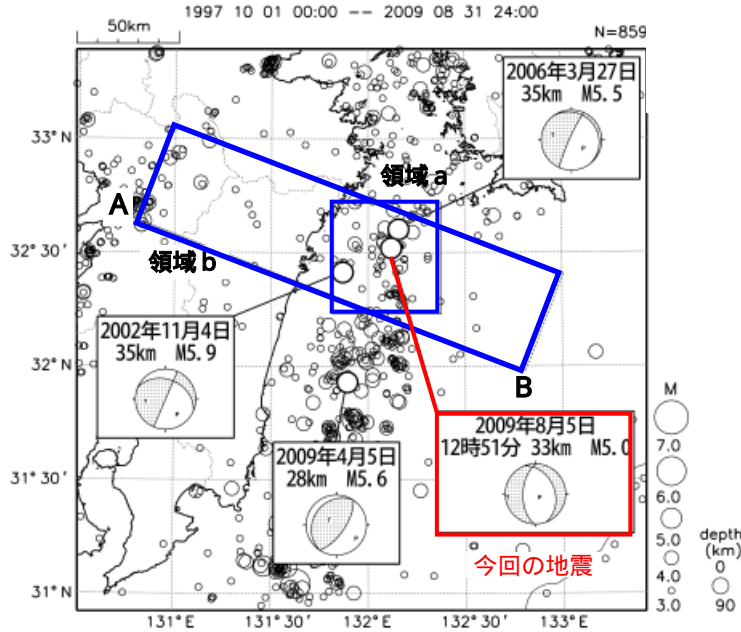
9月3日に薩摩半島西方沖で M6.0 の地震 (最大震度 4) が発生した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上のいずれかに該当する地震。]

8月5日 日向灘の地震

震央分布図

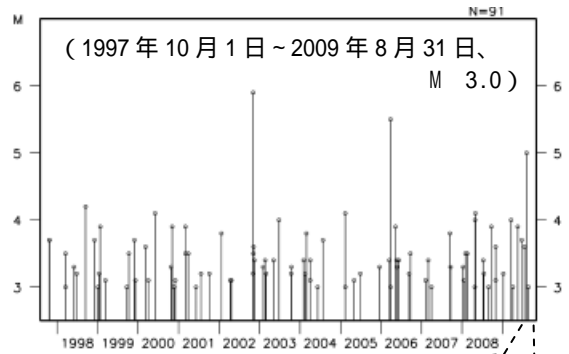
(1997年10月1日～2009年8月31日、深さ0～90km、M 3.0)
 発震機構解はすべてCMT解



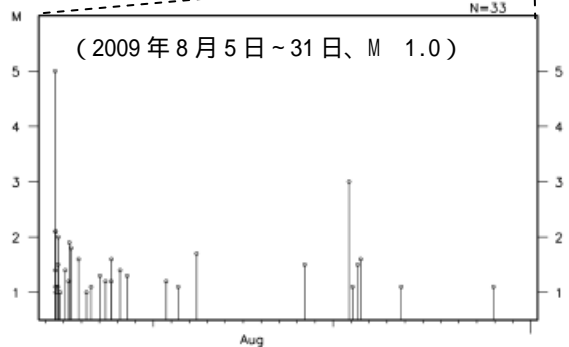
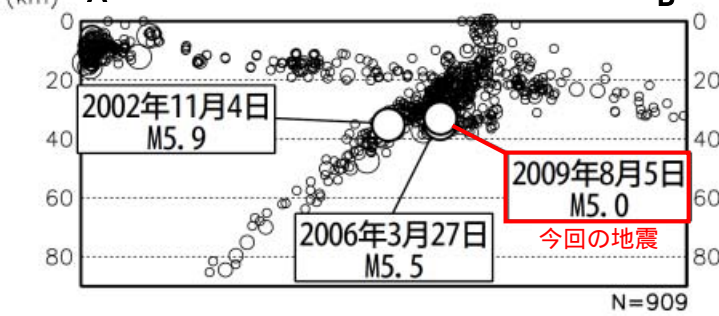
2009年8月5日12時51分に日向灘の深さ33kmでM5.0の地震(最大震度4)が発生した。発震機構(CMT解)は東北東-西南西方向に張力軸を持つ型で、フィリピン海プレート内部で発生した地震である。

この付近(領域a)では、2006年3月27日にM5.5の地震(最大震度5弱)が発生している。

領域a内の地震活動経過図

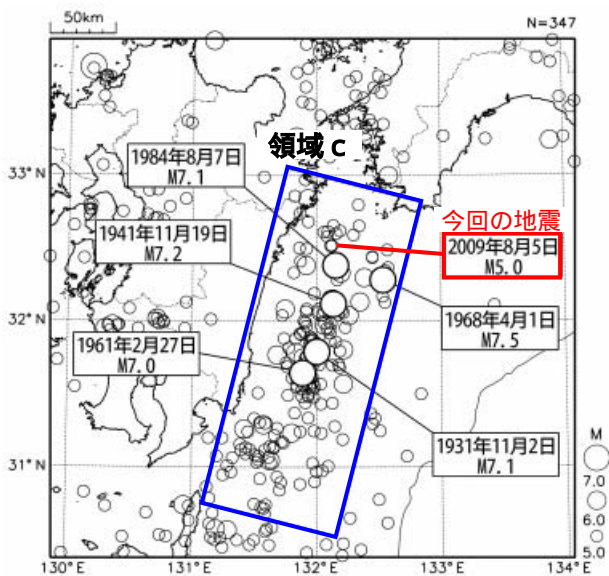


領域b内の断面図 (A-B投影、M 2.0)



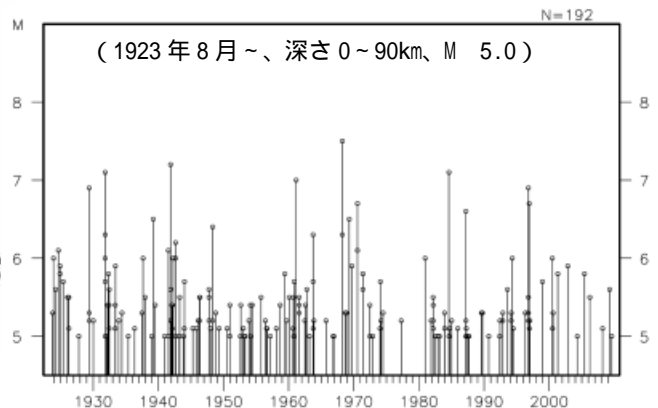
震央分布図

(1923年8月以降、深さ0～90km、M 5.0)



1923年8月以降の活動を見ると、日向灘ではM7.0以上の地震が5回発生しており、最近では1984年8月7日にM7.1の地震(最大震度4)が発生している。

領域c内の地震活動経過図

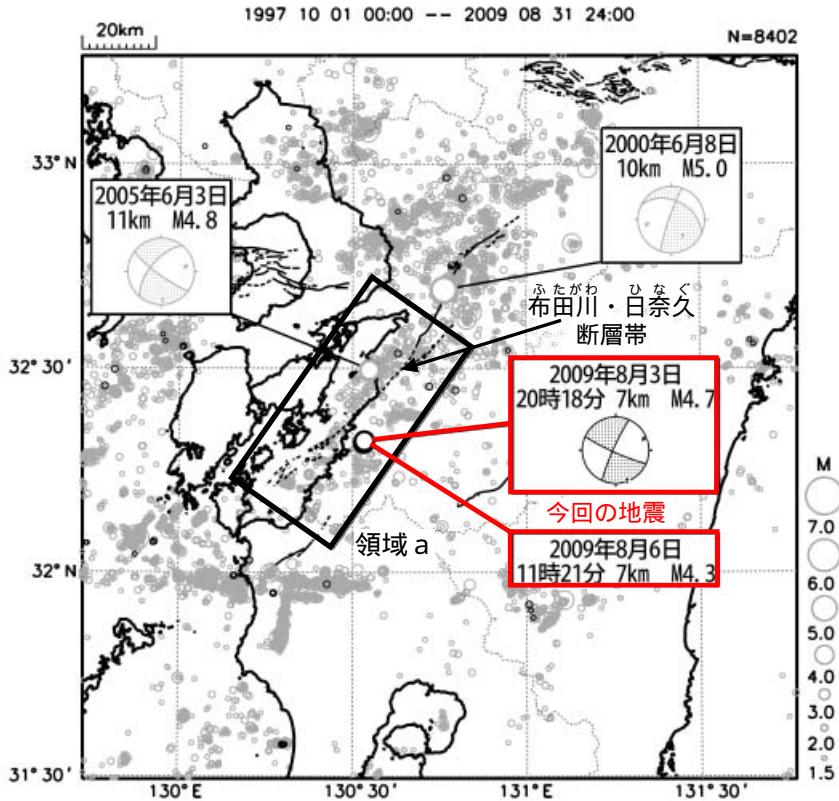


気象庁資料

8月3日 熊本県天草・芦北地方の地震

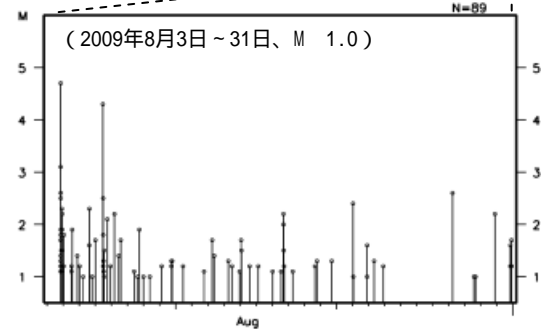
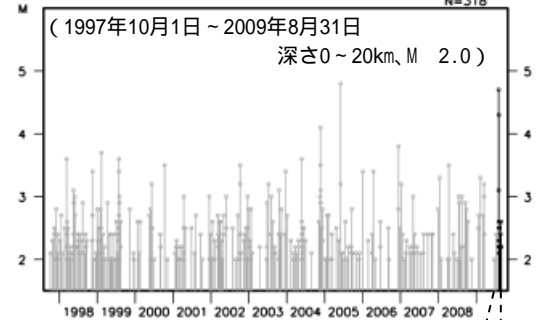
震央分布図

(1997年10月1日～2009年8月31日、深さ0～20km、M 1.5)
2009年8月以降の地震を濃く表示



2009年8月3日20時18分に、熊本県天草・芦北地方の深さ7kmでM4.7の地震(最大震度4)が発生した。発震機構は、北北西-南南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型であった。また、6日11時21分にも、ほぼ同じ場所でM4.3の地震(最大震度3)が発生している。今回の震源付近(領域 a)でM4.0以上の地震が発生したのは、2005年6月3日のM4.8の地震(最大震度5弱)以来である。

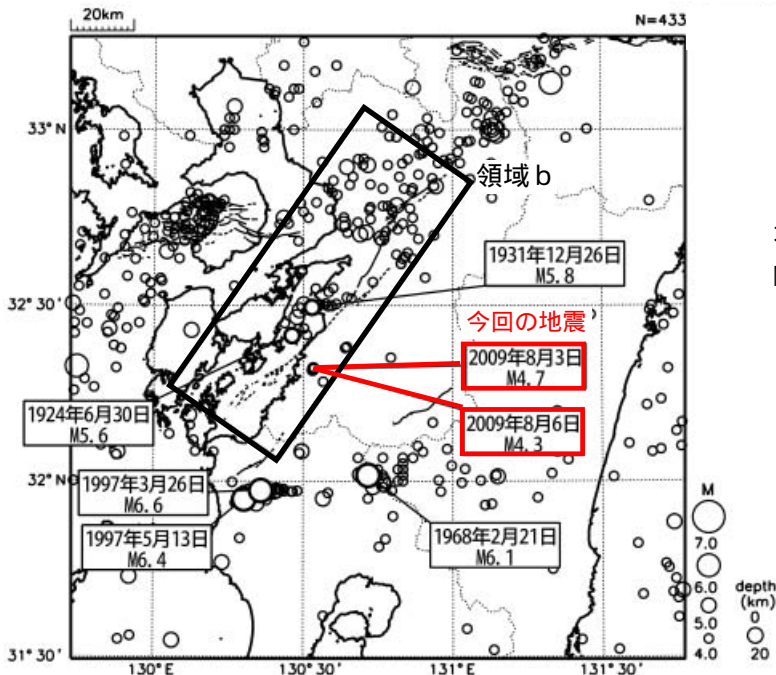
領域 a 内の地震活動経過図



図中の薄い点線は県境、
細実線・点線は地震調査委員会による主要活断層帯。

震央分布図

(1923年8月1日～2009年8月31日、深さ0～20km、M 4.0)



1923年8月以降の周辺の活動(左図領域 b)をみると、今回の震源の北側でM5.0を越える地震が数回発生しているが、領域 b 内ではM6.0を越える地震は発生していない。

領域 b 内の地震活動経過図

